



第2回高生企業訪問36社で実施！ 幹事長 上野 邦治 (高15回)

高田高校2年生のキャリア研修旅行（企業訪問）は今年で2回目、大学訪問とあわせ10月14日、15日行われます。去年は校友の先輩がいる企業を中心に28社訪問しましたが、今年は学校側からの要望で新規に16社が加わり連続受け入れの20社を含め、36社となりました。

手元に学校側から送られてきた第1回のキャリア研修の報告集があります。その内容を紹介します。

参加した生徒311人のアンケート調査をみますと、企業訪問について大満足、満足あわせて87%。生徒から「企業訪問を通じて一段と勉強に興味がわいた」「自分の将来に向けての考え方の幅が広がった」「OBに会って高田高校はすごいと思った。自分がその後輩であることに誇りを持った」「ミッションについて、目の付け所がよいとお褒めの言葉をいただいた」などの感想が寄せられています。

“ミッション”というのは、企業訪問前に高校生達がグループで、企業の実態を調べ、今後どのような製品作りや経済活動をすべきかを受け入れ企業にプレゼンテーションをすること。

プレゼンテーションの例としては、日立に対しては「ソーラーパネルを埋め込んだ窓の開発」、野村証券には「個人投資家に投資するたびにポイントを与える“野村マイレージ”の企画」、パナソニックには「お年寄りのための介護ロボットの開発」などを提案しています。

このような高校生の企業訪問は、受け入れ企業にとっては全く初めてとあって、その真摯な説明ぶりに好感を持ったところが多かったようです。

受け入れ企業側も、アンケート調査に「意見交換の際も非常に前向きで、全体的に好印象」（パナソニック）「終始礼儀正しく、見学も懇談も非常に熱心でした」（朝日新聞）「プレゼンテーションも全体の構成がしっかりしておりレベルの高さを感じた」（オリンパス）などと答えており、高田高校生の評判は高かったようです。受け入れや立ち合いの労をとっていただいた校友の皆さん、ありがとうございました。

<受け入れ企業>

パナソニック、日立製作所、東芝、富士通、オリンパス、キヤノン、日本IBM、マイクロソフト、東宝、カルチャー・コンビニエンス・クラブ、オリエンタルランド、野村証券、サントリー、イトーヨーカ堂、大成建設、プリンスホテル、大日本印刷、第一三共、朝日新聞、フジテレビジョン

(以下今年から)

三菱商事、みずほ銀行、東京海上日動、住友生命、NTT、電通、アクセンチュア、シティーユーワ法律事務所、JTB、新日鉄、ホンダ、東京ガス、NEC、信越化学、横浜ゴム、リコー
(順不同 36社)

